

# 健康講座のご案内

演題名 : 肥満と肥満症に効く新薬登場  
日時 : 令和6年8月10日(第2土曜日) 15:00~16:00  
会場 : 県民健康センター2階 大研修室  
講師 : 県民健康センター所長 田中 正樹

様々な健康障害の基盤になる肥満や肥満症に使われる新しい薬が発売されました。肥満診療ガイドラインと共に紹介します。

## 美容やダイエット目的の使用に注意

「肥満」(obesity)  
脂肪が過剰に蓄積した状態で  
BMI  $\geq$  25 以上

「肥満症」(obesity disease)  
肥満のうち下記のいずれかの条件を満たす場合  
①肥満に起因ないし関連し、減量を要する健康障害を有するもの  
②健康障害を伴いやすい高リスク肥満(内臓脂肪型肥満)

### GLP-1受容体作動薬

### 市販薬オルリスタット(アライ)

### 処方薬セマグルチド(ウゴービ)

#### アライの使用条件

##### 使用できる人

- ・18歳以上
- ・高血圧など肥満に関する健康障害がない
- ・腹囲が男性85センチ以上、女性90センチ以上をすべて満たす

##### 使用できない人

- ・妊婦、授乳中
- ・BMIが35以上
- ・BMIが25以上35未満で、高血圧や脂質異常症、糖尿病などの診断を受けている

#### 服用前に必要なこと

- ・服用3カ月前から食事や運動など生活習慣の改善に取り組む
- ・服用1カ月前から生活習慣や腹囲、体重などの記録をつけ、店頭で薬剤師に提出する



腸管内で脂肪の分解酵素リパーゼを抑え、脂質は分解されずに便に排出され、脂質の吸収を防ぐ。

#### GLP-1 ダイエット 保険適用 ウゴービ 処方条件

### 肥満症

いずれかの疾患を有すること

- ✓ 高血圧
- ✓ 脂質異常症
- ✓ 2型糖尿病

### 食事療法 運動療法

効果が得られない

さらに

いずれかに該当すること

- ☐ BMI 27kg/m<sup>2</sup> 以上で、  
肥満に関する健康障害 2つ以上
- ☐ BMI 35kg/m<sup>2</sup> 以上

#### 肥満に関する健康障害

- ・副腎機能低下(2型糖尿病、副腎機能異常)
- ・脂質異常症(高脂血症)
- ・高血圧症 高尿酸血症(痛風も含む)
- ・冠動脈疾患(心筋梗塞、狭心症)
- ・脳卒中 または一貫性脳血管病変
- ・非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD)
- ・月経異常 または女性不妊
- ・閉塞性睡眠時無呼吸症候群
- ・運動器疾患
- ・肥満関連腎臓病



- ・食欲抑制:  
脳の食欲制御部位への影響により、食欲を減少させる。
- ・食後の血糖値管理  
食後の血糖値の上昇を抑制し、血糖コントロールが改善される。
- ・胃排出の遅延  
食物の胃から腸への移動を遅らせ、満腹感が持続する。
- ・代謝率向上  
エネルギー代謝を向上させ、体脂肪の燃焼を促進する。

お問い合わせ先: 県民健康センター Tel(0776)98-8000